

上水道施設の遠隔統合監視

広域モニタリングシステム

こんなことでお困りではありませんか？

対象設備 浄水場、取水場、配水池などの上水道施設

課題 無人の施設が広域に分散しておりデータ収集が困難



- ▶ 浄水場から離れた場所に取水場があり、定期的に取り水場のデータ計測に赴かなければならず手間がかかる。
- ▶ 浄水場や取水場から離れたところにある役場などでも現地の状況を把握したいが、できていない。
- ▶ 浄水場と取水場でデータが分散しており、全体での統合監視ができておらず、異常が起きている箇所に気づきづらい。



手軽にスタート！広域モニタリングシステムで遠隔監視の課題解決



広域に存在する設備を遠隔監視で統合管理することが可能です。
クラウド環境を活用して時間とコストを抑え、
効率的に監視システムの構築を進めることができます。



課題解決による価値

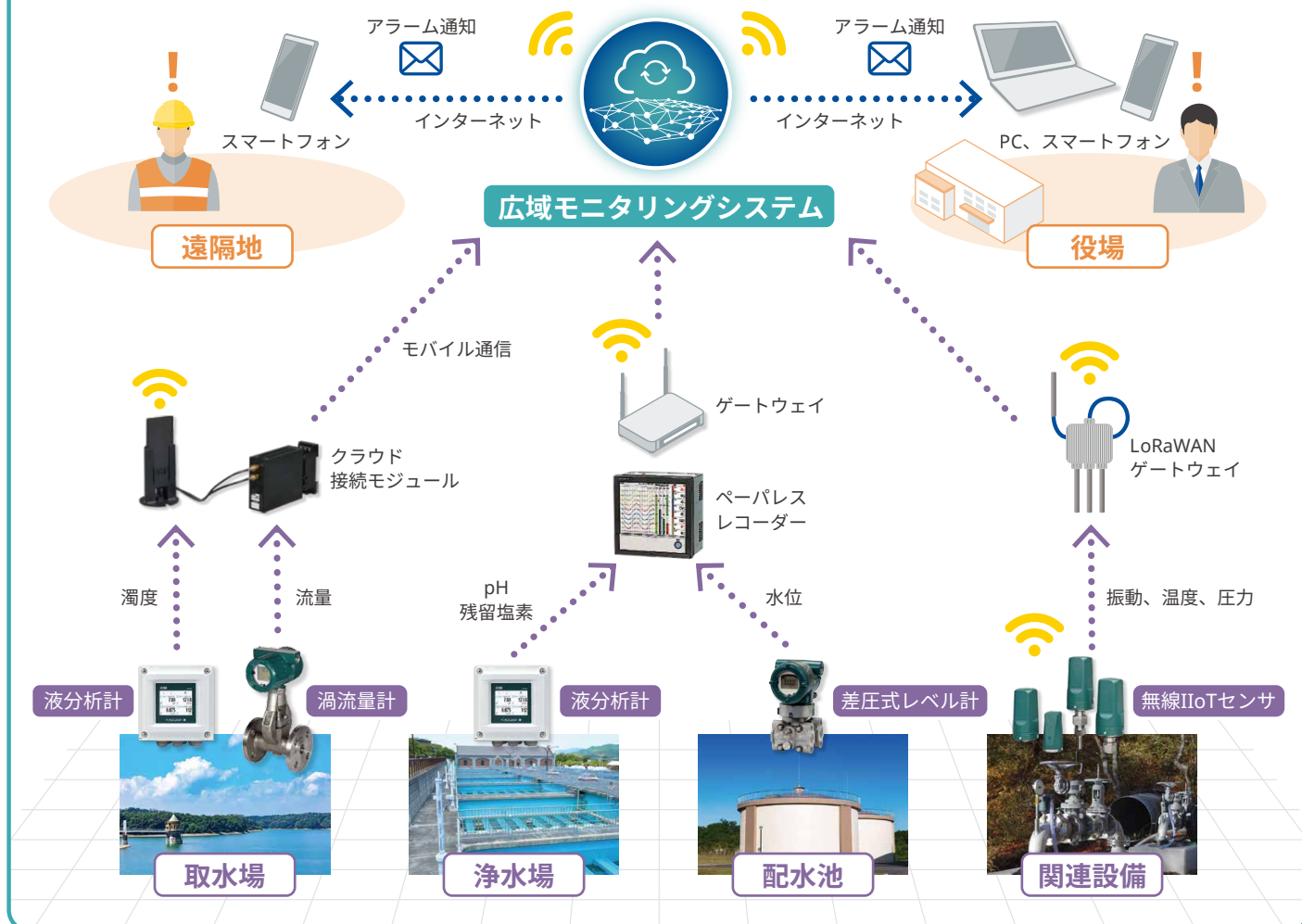
- ✓ 点在する取水場や配水池の計測データをデジタル化してクラウド監視システムに取り込み、現場まで赴くことなく現地の状況を把握できるようになる。これにより巡回の手間を軽減する。現場から離れた場所からも稼働状況を確認することができる。
- ✓ 計測データが、あらかじめ定めた上・下限値を超えた際にアラーム通知が自動発報される（アラーム通知は電子メールで通知）。これにより遠隔地においても現場の状況変化を把握することができる。
- ✓ 上水道各施設のデータを統合監視することで現場の状況を俯瞰的に把握する。これにより場内のどこで異常の予兆があるのかを早期に知り、対処することができる。



システム構成案

浄水場・取水場・配水池・ポンプ場などの上水道関連施設をクラウドサービス「広域モニタリングシステム」により一元的に監視・管理することで、運用の効率化と省人化を実現します。

遠隔地の設備状況や水質の状況をどこからでも把握でき、監視データの見える化による異常の早期発見や迅速な対応が可能となります。さらに担当者が現場へ出向く時間とコストの削減に繋がります。



機器概要一覧

カテゴリ	製品	備考
クラウド	広域モニタリングシステム	収集周期5分、50計測データ※
通信	無線通信接続ライセンス	
通信機器/データ収集	クラウド接続モジュール、レコーダー、 レコーダー用ゲートウェイ、LoRaWANゲートウェイ	
センサ	流量計、分析計、差圧式レベル計 Sushi Sensor (振動、温度、圧力)	

※特注対応により収集周期を最短1分とすることが可能

適用業種

上水道関連施設

Co-innovating tomorrow、OpreXおよび本文中に掲載の横河電機株式会社の商品名称は、横河電機株式会社の登録商標または商標です。その他、本文中に使われている会社名および商品名称は、各社の登録商標または商標です。

横河電機株式会社

横河プロダクト本部コントロールセンター DXパッケージビジネス部
〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

横河ソリューションサービス株式会社

ライフサイクルビジネス本部ビジネスイノベーションセンターアセットマネジメントビジネス2部販売推進Gr
〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
All Rights Reserved, Copyright © 2025, Yokogawa Electric Corporation.



お問い合わせは

メール : wam_formoreinfo@cs.jp.yokogawa.com
ホームページ : <https://www.yokogawa.co.jp/wams/>

Printed in Japan, 510(AZ) [Ed:01d]

YOKOGAWA



Co-innovating tomorrow™